

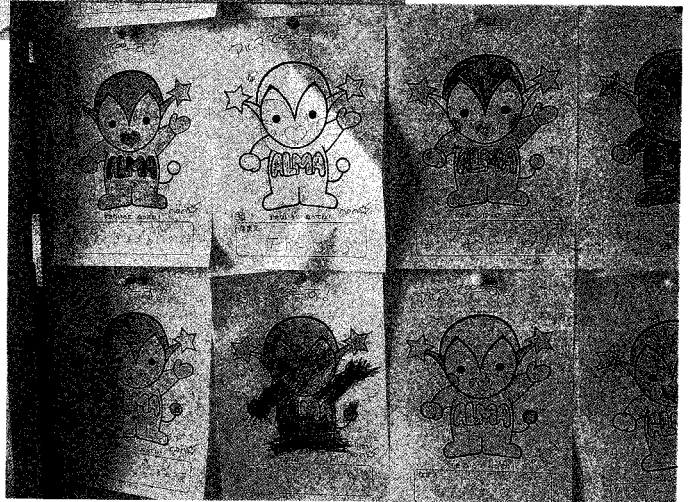
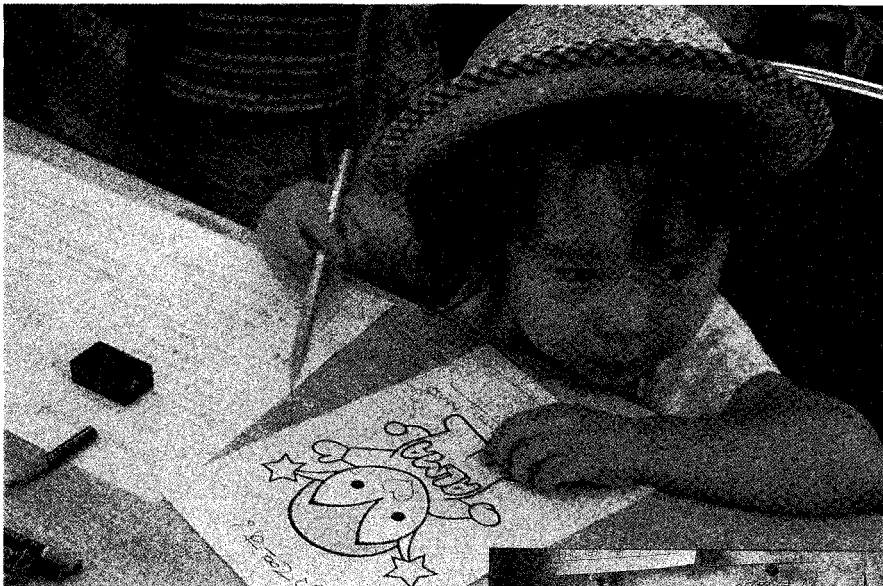
ALMA インターネット署名に添えられた メッセージ

国立天文台では、2001年7月14日より、インターネットホームページ等で一般市民からのALMA計画に対する賛同署名を集めました。署名には各地の公共天文台や博物館、星祭りの実行委員会、そしてたくさんの個人の皆さんが協力していただき、10月11日現在で43,189名の方からの署名をいただくことができました。インターネット署名のページに「ALMAプロジェクトへのメッセージ」欄を設けたところ、たくさんの方から温かい励ましのメッセージをいただきました。ここに掲載するのはそのほんの一部です。紙面の都合で全ては掲載できませんが、ほかにも勇気づけられるメッセージをとてたくさんいただいております。(このような形で掲載することを前提として集めたものではありませんので、メッセージを送られた方のお名前等はお出しいたしません。ご了承ください。)

国立天文台 ALMA 計画準備室

■夢みる天体少女が、子供を持って、おばさんになって、思ったことです。ALMAの実現は、ただ科学技術の向上に役立つだけのプロジェクトではないと思います。国が「未来」に対して前向きに取り組むことは、若者だけでなく多くの人々の視線を、上に、そして前に向かせることに繋がると思います。あらゆる最先端技術を使って挑む宇宙は、壮大な夢を秘め、人々がふっと眺める癒しの星空でもあります。ALMAの実現は、今の時点では計算できないほどの、大きな意味を持っていると思います。よろしく願いいたします。

■私は、既に半世紀以上の人生を送って参り、この日本の片隅で人様の迷惑にならないよう、そして若干は人様の御役に立てるよう生きて来た者です。小学生の頃、佐久間&黒部ダム、東京タワー、東大のペンシルロケットなどの大規模プロジェクトや先端的な開発の模様を伝えるニュース映画の中で、関係者の額に輝く汗を見て、将来は自分もあのような活動をしたいなー！と思いました。私のそれは幼稚な感動でしたが、私同様、あの時代に生きた人々は、あのようなプロジェクトに刺激されて将来に対する夢と希望を見出し、生きる力と喜びを育んで行けたと思います。今と次の若い世代の人々が生きる力を身に付け、生きる喜びをどのような時にも感じる事ができるよう、壮大なプロジェクトで、彼らに感動と刺激を与えて戴きたいと思うのです。それには、私の時代とは異なったフェーズでのプロジェクトが必要でしょう。今や、単純で大規模な土木や建設プロジェクトが環境を破壊しながら遂行される時代では在りません。国際協力の元、遠い将来の世代にも役立つような知的プロジェクトでないと、次世代に飛翔する感動と刺激を与える事ができないと思います。私は、ALMAの誕生と成果が、今と明日の若い世代、そして、今を生きる人々へ、強力なメッセージを発信すると思って居ります。大臣、貴女はこのプロジェクトを実現する強力な力を御持ちです。その強力な力を揮われて、歴史に名を残して戴きたいのです♪



8月25日の野辺山太陽・宇宙電波観測所特別公開日にデビューした、ALMAのマスコットキャラクター「アルマちゃん」。たくさん子ども（と大人）が塗り絵を楽しんだ。

(国立天文台 提供)

■子供の科学離れが叫ばれて久しい今日ですが、私達日本人は資源のないなかでここまで繁栄できたのも向上心旺盛で勤勉であったからだと思います。しかし繁栄下の今、子供たちにとって更に夢を求めていくある意味での積極さが感じられないと思うのは私だけでしょうか。狂乱したバブルの後遺症が経済のみならず子供の夢をもしぼませたように思えてなりません。子供に日本という国の将来が世界各国の中でどうあるべきかを示していくためにも文化国家として確固たる地位を築く必要があると考えます。すばるで世界最高の光学望遠鏡を完成させ、まさしく日本の科学を世に知らしめました。このような国家威信は先進国として必要不可欠なものと思います。私はもっとこのような国家プロジェクトに力を注いで子供たちに夢と希望を与える行動が今の日本に必須と考えます。文化なくして、また科学なくして国の将来は語れません。将来ある子供たちに夢と希望を与えるべく是非とも実現をお願いします。

■一人でも多くの人に感じて欲しい。宇宙へ想いを馳せ、未知の世界に興味を持ち、そこから地球を想う時、心から地球をいとおしいと感じ「ここ」に生きている意味を考える。地球に生まれた意味を考え、その人なりの答えを出す。そこからは決して「悪」は生まれない事を知りましょう。混沌としている今、最も人間回復のチャンスがあるとすれば、それは宇宙へ目を向ける事だと信じています。

■教育や文化にお金をかけない国は減びると言ったのは誰だったでしょうか。不景気ではありますが、何とかして未来につなげていくことが大切な気がします。利益になることは大切なことではあるけれど、それだけでいいのかなあ。わからないことを追求していく心もとても大切なものだと思います。そして、難しいことはやっぱりよくわかりませんが、誰かが一生懸命頑張ってくれているのはなぜだか安心します。このプロジェクトに私の税金が使われている…なんだかプロジェクトに参加しているような気さえてくるのではないですか。長々とした文章になりましたが、最後に、このプロジェクトが支障なく遂行されることを心よりお祈りいたします。

■私は国際協力として、また学問的にも多くの発見の機会をつくるであろう、このプロジェクトに賛同致します。小泉総理のいう「米百俵」は、まさに学術研究の推進による将来の発展であります。また、このプロジェクトの副産物として、多くの分野で技術発展が期待でき、結果として国民生活の向上につながります。資源小国であるからこそ、数少ない知的財産及び科学技術を活かす事が必要であると考えます。

■私は、国際政治を研究していますが、昨今の財政状況では日本が国益を優先せざるを得ないことは十分承知しています。しかし、グローバリゼーションが進行する中、地球全体に利益をもたらす地球益の重要性も高まっています。ALMA はまさに、未来の地球に画期的な地球益をもたらす可能性があります。このプロジェクトが成功することを心から祈っています。

■国を超えて大勢の人々が、一緒に見られる壮大な夢！今のような時代には、それが必要だと思います。そして、ALMAこそ、人々の希望の源になるものだと思います。プロジェクトの推進を期待し、心から応援いたします。

■しょうがく1ねんです。うちゅうがだいすきです。

■10年後、僕は、20歳です。僕は宇宙科学者になります。ALMAの完成を楽しみにしています。

■僕は星を見るのが大好きな中1です。星を見るとなんとなく不思議な気持ちになり、わくわくしてきます。天文学の進歩のみならず僕らの夢のため是非ALMAを実現させてください。10年後にALMAによって宇宙の不思議を知ることを楽しみにしています。ALMA実現のためがんばってください。

■今年87歳になりますけれども私の存命中にはご計画が実行されることを期待しております。